

第120回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現	金	当	座	預	金	普	通	預	金	別	段	預	金
売	掛	金	受	取	手	形	前	払	金	建	設	仮	勘
建		物	満	期	保	有	創	立	費	開	業	費	
株	式	交	付	費	買	掛	金	支	払	手	形	長	期
資	本	金	資	本	準	備	金	利	益	準	備	金	売
仕	入	割	引	仕		入	売	上	割	引			上

1. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
2. 関工業株式会社は設立にあたって発行可能株式総数 8,000 株のうち 2,000 株を 1 株 ¥ 50,000 で発行し、その全額について引き受け・払い込みを受け、払込金については当座預金とした。ただし、会社法に規定する最低限度額を資本金に計上することとした。なお、設立準備のために発起人が立て替えていた諸費用 ¥ 300,000 を小切手を振り出して支払った。
3. 平成 20 年 12 月 3 日に、神戸物産株式会社は、仕入先分部製作所に対する買掛金を小切手を振り出して支払った。なお、この買掛金は平成 20 年 11 月 29 日に仕入れた商品 ¥ 300,000 に対するものであり、仕入日より 1 週間以内に支払う場合は、代金の 3% を割引くという条件が付いていた。
4. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
5. 木造通商株式会社は建設中の営業用店舗の完成にともない工事代金の残額 ¥ 8,000,000 を小切手を振り出して支払い、店舗の引渡しを受けた。この店舗に対しては工事代金としてすでに ¥ 2,000,000 の支出を行っている。